

平成20年6月11日（水）午前9時から和木町役場議事堂において、第3回和木町議会定例会を再開する。

1. 出席議員（12名）

2番	兼本信昌	
3番	横本卓二	
5番	野村邦光	
7番	森脇明美	
8番	中磯利博	
9番	小林秀嘉	
10番	上岡富士夫	
11番	西村榮弘	
12番	向田毅	
13番	中村淳良	
14番	米本正明	副議長
15番	榊正文	議長

1. 説明のため出席した者

町長	古木哲夫	
副町長	沖永保之	
収入役	上岡宣雄	
企画総務課長	岡本巖	
税務課長	嶋谷保則	
住民サービス課長	藤中祥司	
都市建設課長	竹本講治	
保健福祉課長	河内洋二	
教育長	河村忠昭	教育委員会
事務局長	村本好信	〃

1. 会議に従事した職員

事務局長	上岡孝光
書記	田尾恵

1. 開 会 9時 00分

議 長 ただいまから、本日の会議を開きます。

議 長 日程第1 報告第3号 和木町税条例の一部改正に関する
専決処分について

本案に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長 質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

議 長 日程第2 報告第4号 山陽本線大竹・岩国間新駅設置の基
本協定書の一部を変更することに関する専決処分について

本案に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

西村議員。

西村議員 本件についても或は、次の議題になっております19年度の
基本協定におきましてもいずれも1、500万円の減額となっ
てございます。

減だから「よし」とすればそうかも分かりませんが、少
なくとも1、500万円と言う数字でございますので、それな
りの理由があるかと思いますが、何がどうように変わったのか
分かっている範囲で結構でございますので、お示しを頂きたい
と思います。

議 長 竹本都市建設課長。

竹本都市
建設課長 今回の変更は、事業の精査に伴う変更でございまして、事業
内容についての変更はございません。

議 長 西村君。

西村議員　　まあ、この協定書に関しては、特に事業内容の変更はないと言うようなことですが、ご承知のように本事業は最初からJRの主導で進められてきたと言うことは、ご承知の通りだと思いますが、今回のこの基本協定も専決の処分をされておりますことだし、本件以外でまだJRとの関係で積み残しと言うものはないのか、どうなのか。

もし、あるとすればお示しをされたら如何でしょうか。

議長　　長　　竹本都市建設課長。

竹本都市建設課長　　JRとの積み残しは、ございません。

議長　　長　　西村君。

西村議員　　積み残しはないようですが、ご承知のようにこの新駅は、まあ我々に取りましては、長年の夢であり懸案事項でもございます。

大変な事業だったと思います。

任務とは言え、関係者の皆様には心から敬意を表するものでございますが、要はJR関係は、全て修了したと、で、周辺の整備事業についてもお見かけするところ、ほとんど完了したんではないかというふうに私思っております。

ということになれば、当然、ここに出てくるのは総事業費が幾らだと言うのが、当然でてくると思いますが、もし集計をされておればお示しを頂きたいと思えます。

議長　　長　　竹本都市建設課長。

竹本都市建設課長　　駅開業時の3月15日時点では、駅関係が7億8千500万円、それから周辺整備が5億円、合計12億8千500万円と言うことで、発表しております。

ただ、今回1、500万円余り減額をしておりますので、ト

一タ的には総額は12億6,800万円その内の周辺整備が5億で残りの駅関係が7億6千750万6千円と言う形でございます。

議 長 他に質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長 質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

議 長 日程第3 報告第5号 山陽本線大竹・岩国間新駅設置の平成19年度実施協定書の一部を変更することに関する専決処分について

議 長 本案に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

議 長 日程第4 報告第6号 平成19年度和木町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

議 長 本案に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

議 長 (「なし」の声あり)

質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

議 長 日程第5 議案第31号 平成20年度和木町一般会計補正予算(第1号)

本案に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

議 長 (「なし」の声あり)

議 長 質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

議 長 日程第6 議案第32号 和木町住宅建設奨励金条例の一部改正について

本案に対する質疑を許します。質疑はありますか。

小林君。

小 林 議 員 お尋ねしたいんですが、この2年間程条例を延長すると言うことございますが、新築住宅がこの間にどの位出来ると思われておられますか。

議 長 嶋谷税務課長。

嶋 谷 これまで実績として年間に30戸内外があります。

税 務 課 長 よって、向こう2年間と致しますと、約60戸位が対称になるのではなかろうかというふうに推測しております。

議 長 小林君。

小 林 議 員 ついでに金額もちょっと教えて頂けませんか。
大体の金額を。どれ位適応するかと言うことを。

議 長 嶋谷税務課長。

嶋 谷 各住宅によってまちまちでございますので、今ちょっとここに予算書を持って来ておりませんが、大体、460か70かまあそこら位じゃあなかろうかというふうに考えております。

小 林 議 員 30戸、1年に30戸2年間で60と言うことですが、その蜂ヶ峯の一番上のほうで今建てられておりますね、30戸余り

出来たと思いますが、今年度はいかほど売れるような感じでおられますか。

やはり1年で2～3戸位ずつ建ってきていると思うんですが、どんな感じですか。

議長 嶋谷税務課長。

嶋谷税務課長 今まで1年に1戸か2戸かある程度、その位建ってきているんじゃないかなというふうに考えておりますけども、まあ今後、その蜂ヶ峯、まあ駅も出来ましたし、だからある程度、この販売できるんじゃないかなというふうには、推測しておりますが、税務課としては、特にその辺は押さえておりません。

議長 小林君。

小林議員 まあ、駅が出来ましたんで、町長の肝入りで或は、町の町民が全部そのような気持ちで望んだと思います。
更に、その沢山売れるようにご尽力頂きたいと思っておりますので、是非、その何か新しい企画か何か考えておられますか。

議長 古木町長。

古木町長 新しい企画と言うよりも、前々からの計画であります、いわゆる駅と瀬田4丁目を結ぶ道路計画、こう言ったものも計画しておりますので、それらを結び付けまして、今おっしゃるような団地が早く完売出来るようにその方にも勤めて合わせて、町の人口も増えてくるようにそういった方向で取り組んで行きたいと、このように思っております。

議長 その他に質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので本件に対する質疑を終結します。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会したいと思いますがお異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

本日はこれで散会します。

閉 会 9 時 1 3 分